

ダイワ／ミレーアセット・ インド株式ファンド ーインドの匠ー

運用報告書(全体版) 第 2 期

(決算日 2018年12月10日)

(作成対象期間 2018年 6 月12日～2018年12月10日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式		
信託期間	約 5 年間（2017年12月11日～2022年12月 9 日）		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資 対 象	当 ファ ン ド	イ. ルクセンブルク籍の外国証券投資法人「ミレーアセット・グローバル・ディスカバリー・ファンド」が発行する「ミレーアセット・インド・ミッドキャップ・エクイティ・ファンド（円クラス）」の投資証券（円建） ロ. ダイワ・マネーストック・マザーファンドの受益証券	
	ダイワ・マネーストック・マザーファンド	円建ての債券	
組入制限	当ファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、インドの企業の株式に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先(コールセンター)

TEL 0120-106212

(営業日の9:00～17:00)

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

設定以来の運用実績

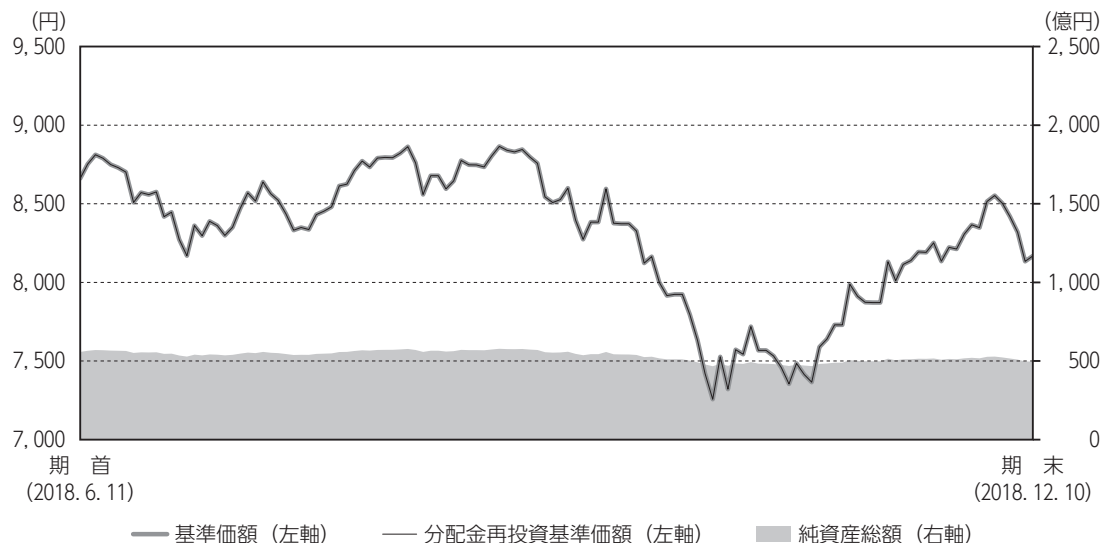
決 算 期	基 準 価 額			M S C Iインド指数 (配当込み、円換算)		公 社 債 組入比率	投資信託 証 券 組入比率	純資産 総 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
1 期末 (2018年 6 月11日)	8,662	0	△ 13.4	9,436	△ 5.6	—	98.6	55,772
2 期末 (2018年12月10日)	8,168	0	△ 5.7	9,210	△ 2.4	—	98.7	49,627

- (注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
- (注 2) M S C Iインド指数（配当込み、円換算）は、M S C I Inc. の承諾を得て、M S C Iインド指数（配当込み、インド・ルピーベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。M S C Iインド指数（配当込み、インド・ルピーベース）は、M S C I Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はM S C I Inc. に帰属します。また M S C I Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- (注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注 5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
- (注 6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

*分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期 首：8,662円

期 末：8,168円（分配金 0 円）

騰落率：△5.7%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

インド株式市場が軟調に推移したことや、インド・ルピーが対円で下落したことなどがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ／ミレーアセット・インド株式ファンド –インドの匠–

年 月 日	基 準 価 額		MSCIインド指数 (配当込み、円換算)		公 社 債 組入比率	投資信託 証 券 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首)2018年 6 月11日	円 8,662	% —	9,436	% —	% —	% 98.6
6 月末	8,170	△ 5.7	9,180	△ 2.7	—	99.0
7 月末	8,625	△ 0.4	9,967	5.6	—	98.7
8 月末	8,845	2.1	10,114	7.2	—	98.8
9 月末	7,999	△ 7.7	9,466	0.3	—	98.6
10月末	7,639	△ 11.8	8,555	△ 9.3	—	98.9
11月末	8,515	△ 1.7	9,595	1.7	—	98.8
(期末)2018年12月10日	8,168	△ 5.7	9,210	△ 2.4	—	98.7

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2018. 6. 12 ～ 2018. 12. 10)

■インド株式市況

インド株式市場は下落しました。

インド株式市場は、政府による農村部に対する経済活性化期待、一部品目に対するG S T（物品・サービス税）の引き下げなどから上昇して始まったものの、2018年9月以降は、経常収支悪化に対する警戒感、ノンバンクの不良債権の増加や金融市場の流動性低下に対する懸念などを背景に、下落基調が続きました。しかし11月以降は、原油価格の下落を受けた投資家心理の改善や、米中貿易摩擦の緩和観測が強まったことなどを好感して反発し、下げ幅を縮小して当作成期末を迎えました。

また、市場のボラティリティが上昇し、リスク回避の動きが強まったことなどに伴い売り圧力が高まったため、当ファンドが主な投資対象としている中型株のパフォーマンスが相対的に低調な値動きとなりました。

■為替相場

インド・ルピーの対円相場は下落しました。

当作成期首より、原油価格の上昇やノンバンクの不良債権の増加観測などがマイナス材料となり、インド・ルピー安が続きました。しかし2018年10月中旬以降は、原油価格が下落したことから経常赤字の縮小が期待され、ルピーは買い戻されました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

今後も、インド・エクイティ・ファンドとダイワ・マネーストック・マザーファンドに投資します。また、インド・エクイティ・ファンドへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

※インド・エクイティ・ファンド：ミレーアセット・インド・ミッドキャップ・エクイティ・ファンド（円クラス）

■インド・エクイティ・ファンド

インドの企業の株式の中から、財務状況、成長性、経営の質等に着目し投資します。セクター別では、リテール向けの金融サービスの普及から高い利益成長が期待される金融セクター、インド中間層の消費拡大から恩恵を受ける一般消費財・サービスセクター、インド政府によるインフラ（社会基盤）投資拡大から恩恵を受ける素材セクターなどに投資妙味があると考えます。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行います。

ポートフォリオについて

(2018. 6. 12 ~ 2018. 12. 10)

■当ファンド

当ファンドはインド・エクイティ・ファンドとダイワ・マネースtock・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズです。インド・エクイティ・ファンドへの投資割合は信託財産の純資産総額の95%程度以上とすることをめざしました。

■インド・エクイティ・ファンド

個別銘柄では、ICICI BANK LIMITED（金融）や、HAVELLS INDIA LIMITED（資本財・サービス）などのパフォーマンスが相対的に良好であったことがプラス要因となりました。一方で、TATA MOTORS LIMITED（一般消費財・サービス）や、GRASIM INDUSTRIES LTD（素材）のパフォーマンスが相対的に低調であったことなどがマイナス要因となりました。

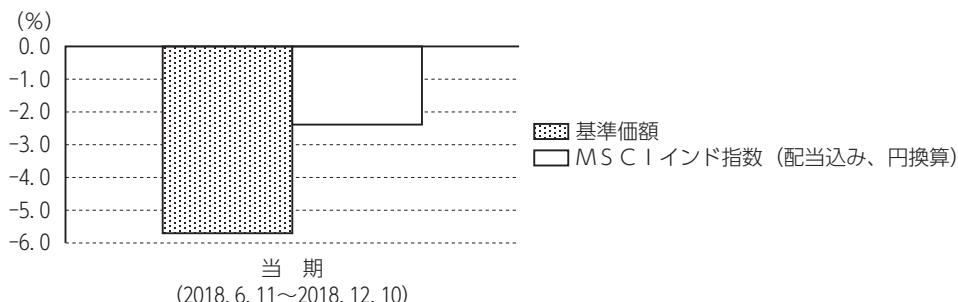
■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期は、分配対象額が計上できなかったため、収益分配を行いませんでした。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2018年6月12日 ～2018年12月10日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	—

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

今後も、インド・エクイティ・ファンドとダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資します。また、インド・エクイティ・ファンドへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

■インド・エクイティ・ファンド

インドの企業の株式の中から、財務状況、成長性、経営の質等に着目し投資します。セクター別では、住宅ローンやクレジットカード事業などを中心とした個人向け金融サービスの普及から高い利益成長が期待される金融セクター、G S T（物品・サービス税）制度の定着から恩恵を受ける一般消費財・サービスセクター、インド政府によるインフラ（社会基盤）投資拡大から恩恵を受ける素材セクターなどに投資妙味があると考えます。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行います。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2018. 6. 12～2018. 12. 10)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	50円	0. 606%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は8, 297円です。
(投 信 会 社)	(16)	(0. 188)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(34)	(0. 404)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(1)	(0. 013)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0. 002	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0. 002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	50	0. 608	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況
投資信託証券

(2018年 6月12日から2018年12月10日まで)

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国 (邦貨建)	9,057.9074307	800,000	47,818.0946275	3,900,000

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託証券

(2018年 6月12日から2018年12月10日まで)

当 期				期 末			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
MIRAE ASSET INDIA MID CAP EQUITY FUND CLASS J (ルクセンブルグ)	9,057.9074307	800,000	88	MIRAE ASSET INDIA MID CAP EQUITY FUND CLASS J (ルクセンブルグ)	47,818.0946275	3,900,000	81

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファン
ドの明細

ファンド名	当 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託証券 (ルクセンブルグ) MIRAE ASSET INDIA MID CAP EQUITY FUND CLASS J	594,407.8508635	48,968,507	98.7

(注 1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注 2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネースtock・ マザーファンド	29,910	29,910	29,976

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

項 目	2018年12月10日現在	
	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託証券	48,968,507	97.1
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	29,976	0.1
コール・ローン等、その他	1,410,672	2.8
投資信託財産総額	50,409,156	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年12月10日現在	
項 目	当 期 末
(A) 資産	50,909,156,069円
コール・ローン等	910,672,428
投資信託証券（評価額）	48,968,507,570
ダイワ・マネースtock・マザーファンド（評価額）	29,976,072
未収入金	999,999,999
(B) 負債	1,281,663,823
未払金	500,000,000
未払解約金	458,247,906
未払信託報酬	322,301,572
その他未払費用	1,114,345
(C) 純資産総額（A－B）	49,627,492,246
元本	60,755,577,527
次期繰越損益金	△ 11,128,085,281
(D) 受益権総口数	60,755,577,527口
1万口当り基準価額（C／D）	8,168円

* 期首における元本額は64,384,099,858円、当作成期間中における追加設定元本額は2,943,142,151円、同解約元本額は6,571,664,482円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は8,168円です。
* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は11,128,085,281円です。

■損益の状況

当期 自 2018年 6月12日 至 2018年12月10日	
項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 186,773円
受取利息	12,695
支払利息	△ 199,468
(B) 有価証券売買損益	△ 2,643,164,369
売買益	278,220,157
売買損	△ 2,921,384,526
(C) 信託報酬等	△ 323,543,103
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	△ 2,966,894,245
(E) 前期繰越損益金	△ 7,067,493,850
(F) 追加信託差損益金	△ 1,093,697,186
（配当等相当額）	(△ 98,396)
（売買損益相当額）	(△ 1,093,598,790)
(G) 合計（D＋E＋F）	△ 11,128,085,281
次期繰越損益金（G）	△ 11,128,085,281
追加信託差損益金	△ 1,093,697,186
（配当等相当額）	(△ 98,396)
（売買損益相当額）	(△ 1,093,598,790)
繰越損益金	△ 10,034,388,095

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	0
(d) 分配準備積立金	0
(e) 当期分配対象額（a＋b＋c＋d）	0
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額（e－f）	0
(h) 受益権総口数	60,755,577,527口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ミレーアセット・インド・ミッドキャップ・エクイティ・ファンド（円クラス）

当ファンド（ダイワ／ミレーアセット・インド株式ファンド –インドの匠–）は、ルクセンブルク籍の外国証券投資法人「ミレーアセット・グローバル・ディスカバリー・ファンド」が発行する「ミレーアセット・インド・ミッドキャップ・エクイティ・ファンド（円クラス）」に投資しておりますが、以下の内容は一部の項目を除きすべてのクラスを合算しております。

（注）2018年12月10日時点で入手しうる直近の決算分を掲載しております。

純資産計算書（2018年3月31日現在）

	(USD)
営業投資有価証券取得原価	521,449,201
評価損	(46,623,646)
営業投資有価証券時価評価額	474,825,555
現金	7,534,145
ブローカーの現金	1,581,368
未収利息および未収配当金	778,437
営業投資有価証券売却に係る未収入金	7,516,076
資産合計	492,235,581
当座借越	1,441,563
営業投資有価証券購入に係る未払金	5,949,643
未払費用	358,856
負債合計	7,750,062
純資産	484,485,519
IクラスUSDシェア1口当りの純資産	10.03
JクラスJPYシェア1口当りの純資産	85.20
RクラスUSDシェア1口当りの純資産	8.73
IクラスUSDシェアの発行済み口数	240,726.065
JクラスJPYシェアの発行済み口数	599,316,910.873
RクラスUSDシェアの発行済み口数	250.00

損益計算書および純資産変動計算書（2018年3月31日に終了した会計期間）

	(U S D)
期首純資産	—
配当金（源泉徴収税控除後）	1,687,243
受取利息	1,417
収益合計	1,688,660
管理会社報酬	50,099
運用会社報酬	795,270
預託手数料	82,078
監査および弁護士費用	12,988
管理および会計費用	41,640
登記および名義書換事務代行費用	7,139
引受税	22,098
その他の税	1,058,061
取引費用	2,009,086
その他の費用	6,068
費用合計	4,084,527
投資による利益 / (損失) (純額)	(2,395,867)
純実現益 (損)	
営業投資有価証券売却に係る	(845,034)
外国為替先渡契約に係る	(93,862)
先物取引に係る	3,025,647
外国為替に係る	(1,541,654)
評価損益の純増減額	
営業投資有価証券に係る	(46,623,646)
運用に係る純資産の期中純増減額	(48,474,416)
設定による収入	535,022,889
解約に対する支出	(2,062,954)
設定・解約による純収入 / (支出)	532,959,935
期末純資産	484,485,519

2018年 3 月31日現在の投資明細表（米ドル建て）

数量	内容	評価額	純資産に 占める 割合 %
取引所上場が認められた有価証券とマネーマーケット商品			
	株式		
563, 597	Adani Ports & Special Economic Zone Limited	3, 059, 803	0. 63
3, 912, 448	Aditya Birla Fashion and Retail Limited	9, 048, 836	1. 87
105, 010	Ajanta Pharma Limited	2, 238, 482	0. 46
340, 507	Apollo Hospitals Enterprise Limited	5, 558, 169	1. 15
2, 316, 668	Apollo Tyres Limited	9, 840, 581	2. 03
2, 067, 162	Berger Paints India Limited	8, 135, 780	1. 68
1, 654, 373	Bharat Electronics Limited	3, 587, 858	0. 74
1, 255, 080	Bharat Financial Inclusion Limited	21, 106, 560	4. 35
622, 134	Biocon Limited	5, 664, 950	1. 17
1, 850, 650	Canara Bank	7, 487, 942	1. 55
1, 257, 035	Capacite Infraprojects Limited	5, 831, 004	1. 20
397, 833	Ceat Limited	9, 187, 791	1. 90
254, 665	Century Textile & Industries Limited	4, 461, 309	0. 92
5, 515, 603	CG Power & Industrial Solutions Limited	6, 562, 261	1. 35
1, 098, 361	Coffee Day Enterprises Limited	5, 133, 696	1. 06
123, 055	Container Corp. of India	2, 349, 104	0. 48
4, 106, 160	DCB Bank Limited	10, 170, 484	2. 10
645, 508	Divi's Laboratories Limited	10, 789, 632	2. 22
654, 607	Escorts Limited	8, 210, 807	1. 69
2, 584, 984	Exide Industries Ltd	8, 832, 208	1. 82
6, 781, 240	Federal Bank Limited	9, 274, 121	1. 91
492, 203	Finolex Cables Limited	5, 092, 726	1. 05
2, 055, 077	Gail India Limited	10, 352, 098	2. 14
47, 506	Glaxosmithkline Consumer Healthcare Limited	4, 443, 081	0. 92
286, 445	Glenmark Pharmaceuticals Limited	2, 311, 391	0. 48
1, 091, 776	Grasim Industries Limited	17, 591, 130	3. 63
1, 609, 100	Gujarat Pipavav Port Limited	3, 585, 889	0. 74
1, 926, 222	Gujarat State Petronet Limited	5, 596, 472	1. 16
1, 241, 734	Havell's India Limited	9, 287, 819	1. 93
1, 631, 002	Hindustan Petroleum Corp.	8, 623, 499	1. 78
2, 848, 518	Icici Bank Limited	12, 156, 513	2. 51
3, 338, 724	Indian Hotels Company Limited	6, 623, 898	1. 37
433, 992	Info Edge India Limited	7, 821, 071	1. 61
573, 347	Infosys Technologies Limited	9, 949, 152	2. 06
147, 264	Interglobe Aviation Limited	2, 913, 645	0. 60
590, 951	Ipca Laboratories Limited	5, 940, 491	1. 23
614, 732	Jet Airways India Limited	5, 737, 512	1. 19

ダイワ／ミレアセット・インド株式ファンド –インドの匠–

数量	内容	評価額	純資産に 占める 割合 %
1,725,670	Jindal Steel & Power Limited	5,796,942	1.20
4,223,396	JSW Energy Limited	4,714,026	0.97
127,120	Jubilant Foodworks Limited	4,533,091	0.94
1,283,296	Jyothy Laboratories Limited	7,788,544	1.61
1,020,831	Kotak Mahindra Bank Limited	16,399,517	3.37
333,431	Lupin Limited	3,761,786	0.78
626,379	Mahindra & Mahindra Limited	7,096,132	1.46
1,475,745	Marico Limited	7,377,247	1.52
877,282	Max Financial Services Limited	6,099,124	1.26
500,551	MindTree Limited	5,924,290	1.22
663,111	Natco Pharma Limited	7,662,222	1.58
2,932,541	Petronet Lng Limited	10,383,909	2.14
3,086,769	Power Finance Corp. Limited	4,053,501	0.84
505,958	Raymond Limited	6,964,159	1.44
1,824,855	Rbl Bank Limited	13,425,568	2.77
1,050,942	Reliance Capital Limited	6,820,651	1.41
352,212	SRF Limited	10,558,034	2.18
451,140	State Bank of India Limited	1,728,528	0.36
279,762	Sun TV Network Limited	3,639,909	0.75
847,416	Tata Chemicals Limited	8,964,882	1.85
3,306,399	Tata Global Beverages Limited	13,116,997	2.71
1,008,639	Tata Motors Limited	2,834,634	0.59
81,267	Tata Steel	175,123	0.04
854,007	Tata Steel Limited	7,477,120	1.54
545,472	Torrent Pharmaceuticals Limited	10,451,880	2.15
360,910	Trent Limited	1,853,713	0.38
2,555,259	Vedanta Limited	10,885,394	2.25
1,027,441	Voltas Limited	9,780,867	2.02
	株式合計	474,825,555	98.01
	取引所上場が認められた有価証券とマネーマーケット商品の合計	474,825,555	98.01
	営業投資有価証券時価評価額	474,825,555	98.01
	現金、銀行当座借越の差引き後	6,092,582	1.26
	その他純資産	3,567,382	0.73
	純資産総額	484,485,519	100.00

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

運用報告書 第9期（決算日 2018年12月10日）

（作成対象期間 2017年12月12日～2018年12月10日）

ダイワ・マネースtock・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	円建ての債券
株 式 組 入 制 限	純資産総額の10%以下

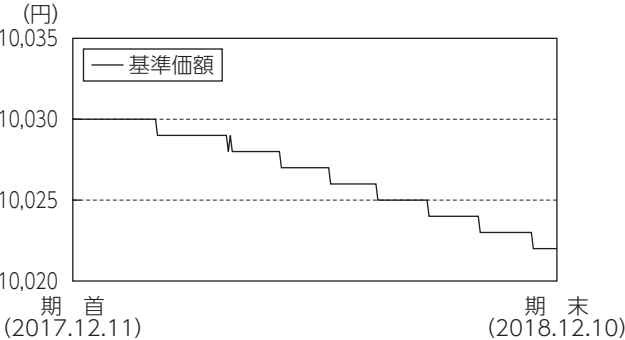
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 率
	騰 落 率	組 入 比	
(期首)2017年12月11日	円	%	%
	10,030	—	—
12月末	10,030	0.0	—
2018年 1 月末	10,030	0.0	—
2 月末	10,029	△0.0	0.5
3 月末	10,029	△0.0	—
4 月末	10,028	△0.0	—
5 月末	10,027	△0.0	—
6 月末	10,026	△0.0	—
7 月末	10,025	△0.0	—
8 月末	10,025	△0.0	—
9 月末	10,024	△0.1	—
10月末	10,023	△0.1	—
11月末	10,022	△0.1	—
(期末)2018年12月10日	10,022	△0.1	—

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なっており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,030円 期末：10,022円 騰落率：△0.1%

【基準価額の主な変動要因】

マイナス金利環境が継続したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市場

当作成期首より、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持し、2018年7月には金融緩和継続のための枠組み強化を決定しました。このような日銀の金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性及資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行います。

◆ポートフォリオについて

流動性及資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性及資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	4 (4)
合 計	4

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
(注2) 項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2017年12月12日から2018年12月10日まで)

		買 付 額	売 付 額
国		千円	千円
内	国債証券	570,003	— (570,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2017年12月12日から2018年12月10日まで)

当		期	
買	付	売	付
銘	柄	銘	柄
	金 額		金 額
	千円		千円
723	国庫短期証券 2018/3/5		220,001
757	国庫短期証券 2018/8/13		200,001
731	国庫短期証券 2018/7/10		150,000

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2018年12月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	41,081,960	100.0
投資信託財産総額	41,081,960	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年12月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	41,081,960,031円
コール・ローン等	41,081,960,031
(B) 負債	22,652,366
未払解約金	20,000,000
その他未払費用	2,652,366
(C) 純資産総額(A－B)	41,059,307,665
元本	40,969,233,796
次期繰越損益金	90,073,869
(D) 受益権総口数	40,969,233,796口
1万口当り基準価額(C／D)	10,022円

* 期首における元本額は30,015,878,475円、当作成期間中における追加設定元本額は79,229,641,363円、同解約元本額は68,276,286,042円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ米国担保付貸付債権ファンド(為替ヘッジあり) 3,021,993円、ダイワ米国担保付貸付債権ファンド(為替ヘッジなし) 1,018,149円、ダイワ米国バンクローン・ファンド(為替ヘッジあり) 2014-07 9,963円、ダイワ米国バンクローン・ファンド(為替ヘッジあり) 2014-09 9,963円、ダイワ米国バンクローン・ファンド(為替ヘッジあり) 2014-11 9,962円、ロボット・テクノロジー関連株ファンド - ロボテック-947,268円、ダイワ/ミレアセット・インド株式ファンド-インドの匠-29,910,270円、ワールド・フィンテック革命ファンド(為替ヘッジあり) 998円、ワールド・フィンテック革命ファンド(為替ヘッジなし) 998円、新興国ソブリン・豪ドルファンド(毎月決算型) 999円、新興国ソブリン・ブラジルレアルファンド(毎月決算型) 999円、新興国ソブリン・ファンド(為替ヘッジあり/毎月決算型) 999円、US 短期ハイ・イールド社債ファンド(為替ヘッジあり/毎月決算型) 102,434円、US 短期高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり/年1回決算型) 1,994円、ロボット・テクノロジー関連株ファンド - ロボテック(為替ヘッジあり) 39,849円、ロボット・テクノロジー関連株ファンド(年1回決算型) - ロボテック(年1回) - (為替ヘッジあり) 3,985円、iFreeレバレッジ S & P 500 9,976,058円、ダイワ上場投信-日経平均レバレッジ・インデックス6,480,317,774円、ダイワ上場投信-日経平均ダブルインバース・インデックス3,588,745,910円、ダイワ上場投信-TOP I Xレバレッジ(2倍) 指数1,873,252,277円、ダイワ上場投信-TOP I Xダブルインバース(-2倍) 指数602,505,046円、ダイワ上場投信-日経平均インバース・インデックス3,957,907,355円、ダイワ上場投信-TOP I Xインバース(-1倍) 指数3,685,167,742円、ダイワ上場投信-J P X日経400レバレッジ・インデックス323,527,433円、ダイワ上場投信-J P X日経400インバース・インデックス2,008,932,965円、ダイワ上場投信-J P X日経400ダブルインバース・インデックス208,181,200円、ダイワ米国投資法人債ファンド(為替ヘッジあり) 2016-07 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド(部分為替ヘッジあり) 2016-07 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド(為替ヘッジあり) 2017-06 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド(部分為替ヘッジあり) 2017-06 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド(為替ヘッジあり) 2016-10 997円、ダイワ日本株式ベア・ファン

ド(適格機関投資家専用) 3,619,070,901円、低リスク型アロケーションファンド(金利トレンド判断付き/適格機関投資家専用) 199,401,795円、ダイワ日本国債15-20年ラダー型ファンド・マネーポートフォリオ - S Lトレード - 56,086,003円、ダイワ/モルガン・スタンレー新興4カ国不動産関連ファンド-成長の扉音(つちおと) - 5,020,480円、ダイワ/ハリス世界厳選株ファンド・マネー・ポートフォリオ168,192,739円、ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオ151,817,656円、低リスク型アロケーションファンド(適格機関投資家専用) 13,958,125,625円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドII 豪ドル・コース(毎月分配型) 595,106円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドII ブラジル・レアル・コース(毎月分配型) 987,373円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドII 通貨セレクト・コース(毎月分配型) 494,581円、ダイワUS短期ハイ・イールド社債ファンド(為替ヘッジあり/年1回決算型) 9,957円、ダイワ米国バンクローン・オープン(為替ヘッジあり) 997円、ダイワ米国バンクローン・オープン(為替ヘッジなし) 997円、ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジあり) 997円、ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジなし) 997円、ダイワ/ミレアセット亜細亜株式ファンド9,958,176円、<奇数月定額払出型>ダイワ先進国リートα 為替ヘッジあり49,806円、<奇数月定額払出型>ダイワ先進国リートα 為替ヘッジなし49,806円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル好配当株α(毎月分配型) 米ドル・コース1,989,053円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル好配当株α(毎月分配型) ブラジル・レアル・コース2,978,118円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル好配当株α(毎月分配型) 通貨セレクト・コース1,691,241円、ロボット・テクノロジー関連株ファンド(年1回決算型) - ロボテック(年1回) - 100,588円、ダイワ先進国リートα 為替ヘッジあり(毎月分配型) 399,083円、ダイワ先進国リートα 為替ヘッジなし(毎月分配型) 99,771円、通貨選択型ダイワ先進国リートα 円ヘッジコース(毎月分配型) 399,083円、通貨選択型ダイワ先進国リートα 通貨セレクトコース(毎月分配型) 99,771円、ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド(為替ヘッジあり) 1,091,429円、ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド(為替ヘッジなし) 315,004円、ダイワ/ミレアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド10,009,811円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- 日本円・コース(毎月分配型) 398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- 豪ドル・コース(毎月分配型) 99,691円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- ブラジル・レアル・コース(毎月分配型) 398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- 米ドル・コース(毎月分配型) 398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- 通貨セレクト・コース(毎月分配型) 1,993,820円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII- 予想分配金提示型 日本円・コース300,273円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII- 予想分配金提示型 豪ドル・コース200,861円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII- 予想分配金提示型 ブラジル・レアル・コース300,273円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII- 予想分配金提示型 米ドル・コース1,999,177円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII- 予想分配金提示型 通貨セレクト・コース505,900円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,022円です。

■損益の状況

当期 自2017年12月12日 至2018年12月10日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 21,014,406円
受取利息	30,196
支払利息	△ 21,044,602
(B) 有価証券売買損益	△ 2
売買損	△ 2
(C) その他費用	△ 16,468,861
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 37,483,269
(E) 前期繰越損益金	91,400,424
(F) 解約差損益金	△184,462,233
(G) 追加信託差損益金	220,618,947
(H) 合計(D + E + F + G)	90,073,869
次期繰越損益金(H)	90,073,869

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。